

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年2月13日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	生駒市	代表者名	小紫雅史
担当者部署	地域活力創生部	連絡先電話番号	0743-74-1111
担当者役職		担当者氏名	
住所	630-0288 奈良県生駒市東新町8番38号		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	データ活用について、職員のレベルに合わせて、具体例を挙げながら解説頂いた。特に、評価指標の設定に関して、実務上での考え方/定量指標を定性指標に分解する手法/グループワークによる検討など、非常にわかりやすく解説頂いた。アクティブラーニング形式での実施であったが、職員の様子を見ながら、解説が必要と判断された箇所は随時解説を入れて頂いた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年2月27日	9時00分	17時00分	60	420
3-2. 派遣場所	会場名	生駒市コミュニティセンター 会議室		最寄駅	生駒駅
	所在地	奈良県生駒市元町1丁目6番12号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

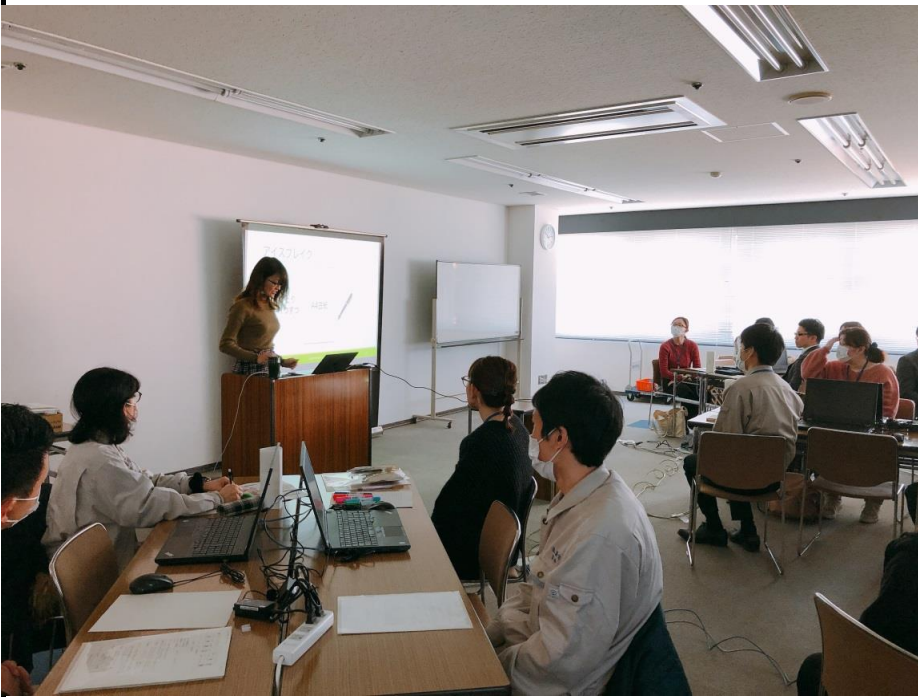
掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	21人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本市ではデータ利活用が進んでいないと感じており、職員はそもそもどのように活用したら良いかのイメージが付いていない。また、データを活用することが業務の効率化に繋がることや、政策を検討する上で有効であるということを理解していないことから、今後各部門で役立てられるよう、若手を中心とした研修を企画した。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 所属部門の持つデータの活用方法について考える契機とする 政策立案において、データ活用の有効性を知る 指標を検討する際の手順を知る 	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 統計用語に関する解説 アンケートにおいて、回答者層の偏りをなくするための方法についての考え方 定性的評価の評価方法(定量的な値に分解して評価する) 働き盛り世代にとっての「住みやすさ」についての指標作成手順を、グループワーク形式で実践 	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	統計について学ぶ良い機会となった。また、RESASやひなたGISを紹介いただくことにより、統計データを活用する前に、どのデータを活用するのが相応しいか可視化して見るというステップを学ぶことができた。指標作成ワークショップにおいては、指標作成プロセスを示しながら指導いただいたことで、現場でも作成する際に具体的な作業手順のイメージが付いたものとする。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容	特になし	
持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 二日目に実施	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	職員の平均的なスキルを上げてゆくことで、職種や担当事業に関わらずデータを身近なものとして捉え、より質の高い事業実施や業務コスト改善、状況の見える化などを、自然にこなせる職場を構築する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年2月13日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	生駒市	代表者名	小紫雅史
担当者部署	地域活力創生部	連絡先電話番号	0743-74-1111
担当者役職	主幹	担当者氏名	森 康通
住所	630-0288 奈良県生駒市東新町8番38号		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	一日目に、Excelの使い方が分からないという声が多く聞かれたため、二日目の流れの中でExcelを使う部分について手厚くフォローいただいた。下山氏には、グループワークにおいて各グループを回り、指標計算に不適切な情報については指摘し、各グループをフォローしていただいた。 (例：自治体間での比較を行う場合、単純な公園数などを用いると面積の大きい方が数が多くなるので、人数あたり・面積あたり、などの数に整理する必要がある等)
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年2月28日	9時00分	16時30分	60	390
3-2. 派遣場所	会場名	生駒市コミュニティセンター 会議室		最寄駅	生駒駅
	所在地	奈良県生駒市元町1丁目6番12号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	19人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	指標作成において、データをどのように活用すれば良いかイメージが持てていない。また、指標作成を行う上でExcel等で計算が必要になるが、Excelの基本的な使い方が分からない職員もいる。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> • 普段の業務で利用可能なソフト(Excel)を使って、現場で事業に対する指標づくりを行えるようにする • 指標計算に使えるデータの整理手順の習得 • 他課とのデータ連携による業務の効率化 	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> • Excelを使った統計計算の方法 • 指標作成において、利用しているデータが指標計算に不適切であった際のフォロー • 指標に使うデータがグループで発見できなかった場合のフォロー • 指標を計算した後の可視化(ビジュアライズ)手法の紹介、各グループのフォロー 	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	統計計算の重要性について認識するとともに、Excelの使用方法を学ぶ必要性を実感した職員が多かった(計算式の使用方法、グラフの作成方法など)。指標作成に用いるデータについて、公開されているものをそのまま使っていたグループも多く、下山氏からの指摘で面積や人数比などに加工する必要がある点に気づいたグループも多かった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	グループで定義した住みやすさの指標について、生駒市および類似自治体等について計算し、比較した資料	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	Excelでグラフ化し、相手に見せる・説明する際に用いるべきグラフ(種類)はどれなのか、職員では判断が難しい点があったと感じる。以後も経験を積み、鍛えていく必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 指標作成において考えるべきことを知れて良かったという意見が多数寄せられた。また、RESASやe-stat、Excelの使い方についての研修を望む声も多く、本研修のような場で基礎事項に関する実践も取り込んでいく必要性を感じた。また、RESAS等の活用は、RESAS単体で使い方を学ぶよりも、データ活用研修の中でのツールとして紹介したほうが活用されやすいように感じる。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	1日目と同様	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

